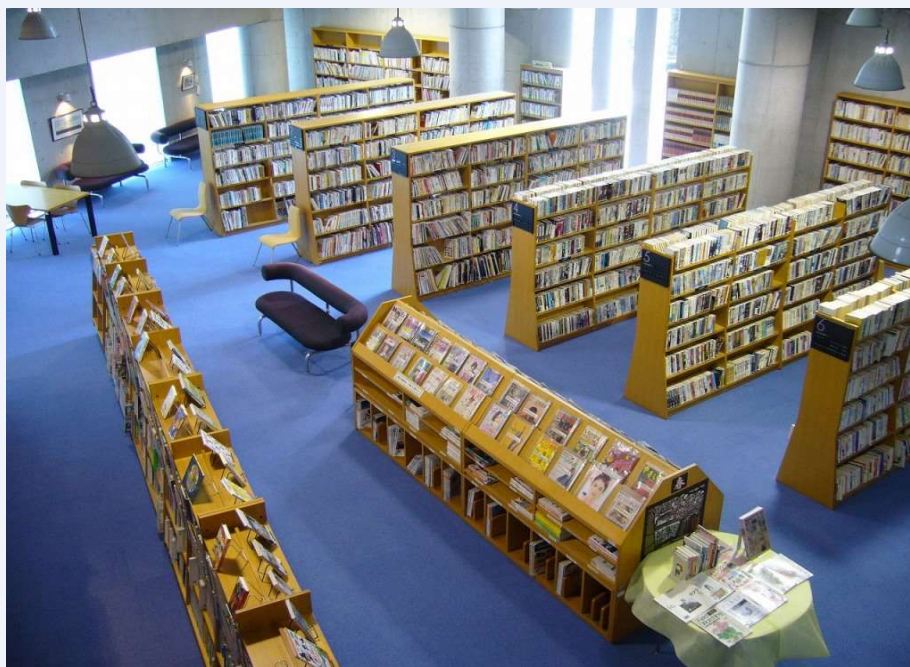


宗像市民図書館深田分館



世界遺産「宗像大社」のそば、世界遺産ガイダンス施設「海の道むなかた館」の中にある図書館です。蔵書冊数は約4万2千冊です。

「玄海町立図書館」という名称でスタートし、平成15年4月、宗像市と玄海町の合併で、現在の「宗像市民図書館深田分館（通称：深田分館）」に変わりました。

館内は天井が高く柔らかな照明で落ち着いた雰囲気です。読書を楽しむことができます。

館のコンセプトは、「郷土の歴史・文化を学べる図書館」です。郷土資料コーナーが充実していて、宗像の歴史・文化を学ぶことができます。

毎月、第4土曜日にボランティアによるおはなし会を開催しています。